

# ESA の S/MIME と受け取ったメッセージを確認する方法

## 目次

[はじめに](#)

[ESA の S/MIME と受け取ったメッセージを確認する方法](#)

[サイン](#)

[暗号](#)

[サイン/暗号化](#)

[3 回](#)

[証明書の検証](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料はメッセージが有効のと保護したり/Multipurpose Internet Mail Extensions ( S/MIME ) 設定受け取られるときメールで確認すればいいのか何をログオンします Cisco E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) を記述したものです。

## ESA の S/MIME と受け取ったメッセージを確認する方法

S/MIME はセキュアの、確認された電子メール メッセージを送信し、受け取る規格に準拠した方式です。 S/MIME はパブリック/秘密キーのペアをメッセージを暗号化するか、または署名するのに使用します。

- メッセージが暗号化される場合、メッセージ受信者だけが暗号化された メッセージを開くことができます。
- メッセージが署名する場合、メッセージ受信者はメッセージが送信中に変わらなかった送信側の識別を検証、確実である場合もあります。

ESA で設定されるプロファイルを送信して いて 有効な S/MIME がメッセージは 4 つのモードの 1 つを使うと送信 することができます:

- サイン
- 暗号
- サイン/暗号化 ( 次にサインおよび暗号化 )
- 三倍 ( サインは、暗号化、それから再度署名し )

同様に、メッセージは署名するか、または暗号化のために有効な S/MIME 証明書を使用した他の送信側から届くことができます。

受信者に関しては、それらはきちんと関連するデジタル署名か暗号化を処理し、表示し、受け入れるのに電子メールアプリケーションを使用する必要があります。 デジタル署名か Encryption オプションを示すよくある電子メールアプリケーションは Microsoft Outlook、Mail ( OSX )、および Mozilla Thunderbird です。 メッセージ自体は .p7s ( smime.p7s ) または .p7m

( smime.p7m ) 添付ファイルが含まれています。 これらの添付ファイル ファイルはメール ログのメッセージID ( MID ) と記録されます。

.p7s ファイルの添付ファイルの外観はメッセージがデジタル署名を運ぶことフラグです。

.p7m ファイルの添付ファイルの外観はメッセージが暗号化された S/MIME シグニチャおよび暗号化を運ぶことフラグです。 メッセージの内容および添付ファイルは smime.p7m ファイルで囲まれます。 メッセージの公開キーと一致するプライベートキーは必要文書ファイルを開くためにです。

電子メールアプリケーションがデジタル署名を処理しない場合、.p7m ファイルの .p7s は電子メール メッセージへの添付ファイルとして現われるかもしれません。

## サイン

メッセージがプロファイルを送信 する受信者 ESA で、署名するために設定された S/MIME の送信側から送信されたら メールを表示した場合 .p7s attachment を示す受信メッセージのために記録する:

Fri Dec 5 10:38:12 2014 Info: MID 471 attachment 'smime.p7s'

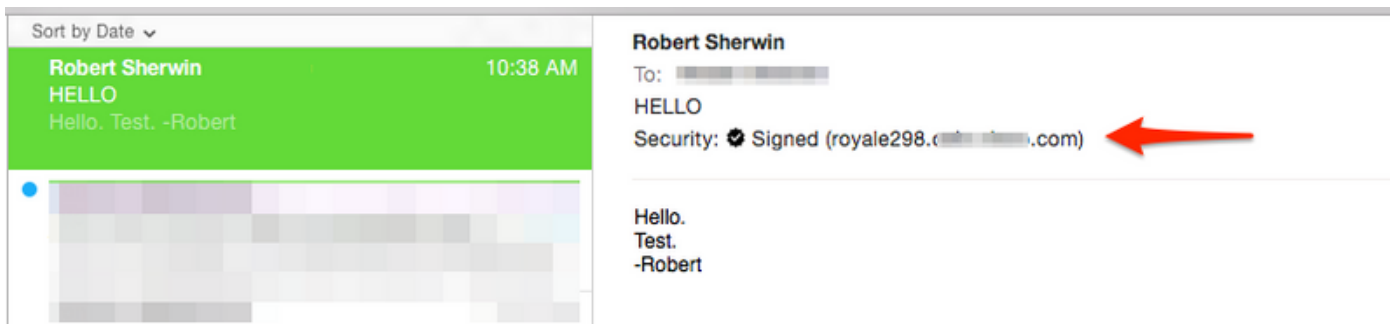
受信者の電子メールアプリケーションでこれは次への見られた類似したです。

示されていた Outlook 2013 ( Windows ) として例は、バッジが示される証明書 シンボルに注意します:

Robert Sherwin  
HELLO  
Hello. Test.

  
10:38 AM

示されていた Mail ( OSX ) として例:



## 暗号

メッセージがプロファイルを送信 する受信者 ESA で、暗号化するために設定された S/MIME の送信側から送信されたら メールを表示した場合 .p7m attachment を示す受信メッセージのために記録する:

Fri Dec 5 11:03:44 2014 Info: MID 474 attachment 'smime.p7m'

これによってが次への見られた類似したである受信者の電子メールアプリケーションで、両方の例のために示されるパッドロック シンボルに注意して下さい。

示されていた Outlook 2013 ( Windows ) として例:

Robert Sherwin  
HELLO encrypt signing profile

📎 🔒  
11:04 AM

示されていた Mail ( OSX ) として例:

Sort by Date ▾

Robert Sherwin 11:03 AM  
HELLO encrypt signing profile  
hello

☆ Robert Sherwin  
To: [Redacted]  
HELLO encrypt signing profile  
Security: 🔒 Encrypted

hello

## サイン/暗号化

メッセージがプロファイルを送信する設定された/暗号化、受信者 ESA の署名することだった S/MIME の送信側から送信されたら メールを表示した場合 .p7m attachment を示す受信メッセージのために記録する:

Fri Dec 5 11:06:43 2014 Info: MID 475 attachment 'smime.p7m'

これによってが次への見られた類似したである受信者の電子メールアプリケーションで、示されるパッドロックシンボルに注意して下さい。

示されていた Outlook 2013 ( Windows ) として例:

Robert Sherwin  
HELLO sign/encrypt profile

📎 🔒  
11:07 AM

示されていた Mail ( OSX ) として例:

Sort by Date ▾

Robert Sherwin 11:06 AM  
HELLO sign/encrypt profile  
hello

Robert Sherwin  
To: [Redacted]  
HELLO sign/encrypt profile  
Security: 🔒 Encrypted

hello

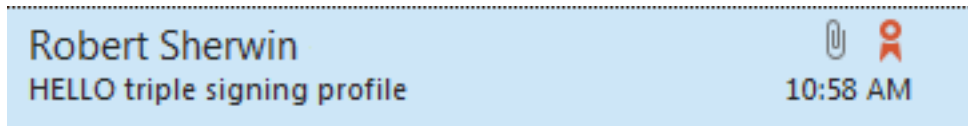
最終的にはメールを表示するとき受信メッセージのためにそれを記録するメッセージがプロファイルを送信する受信者 ESA で、三倍になるために設定された S/MIME の送信側から送信されたら、.p7m および .p7s 添付ファイルを示します:

Fri Dec 5 10:58:11 2014 Info: MID 473 attachment 'smime.p7m'

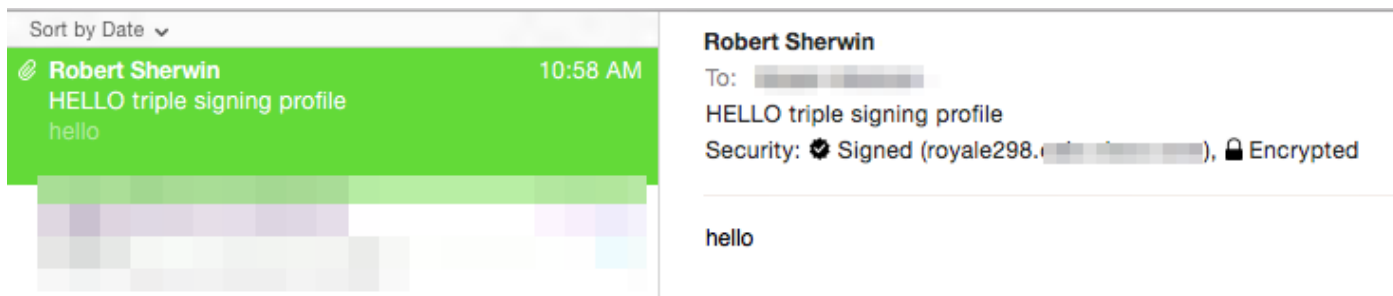
Fri Dec 5 10:58:11 2014 Info: MID 473 attachment 'smime.p7s'

受信者の電子メールアプリケーションではこれは使用中の電子メールアプリケーションに基づいて、変わるかもしれません。

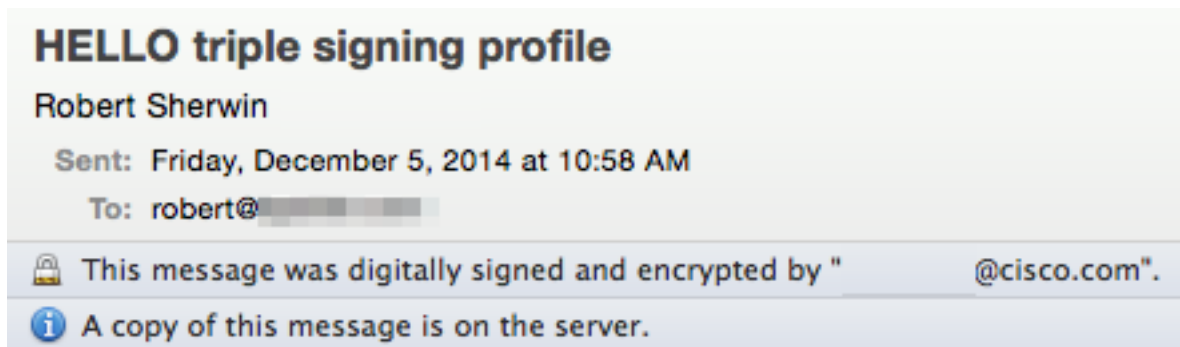
示されていた Outlook 2013 ( Windows ) として例は、バッジが示される証明書 シンボルに注意します:



示されていた Mail ( OSX ) として例は、署名されるのためのバッジが示され、暗号化のためのパッドロックが示されることに注意します:



示されていたオフィス 2011 ( OSX ) として例は、示されるパッドロックおよびメッセージに注意します、「このメッセージ デジタルで署名し」、は含まれた暗号化しました:

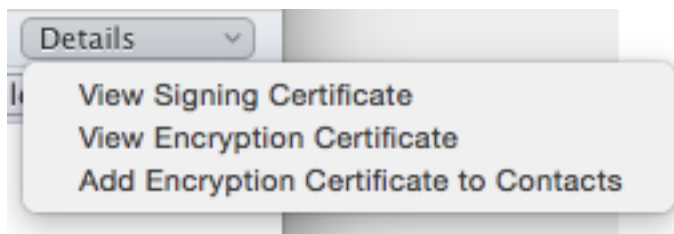


hello

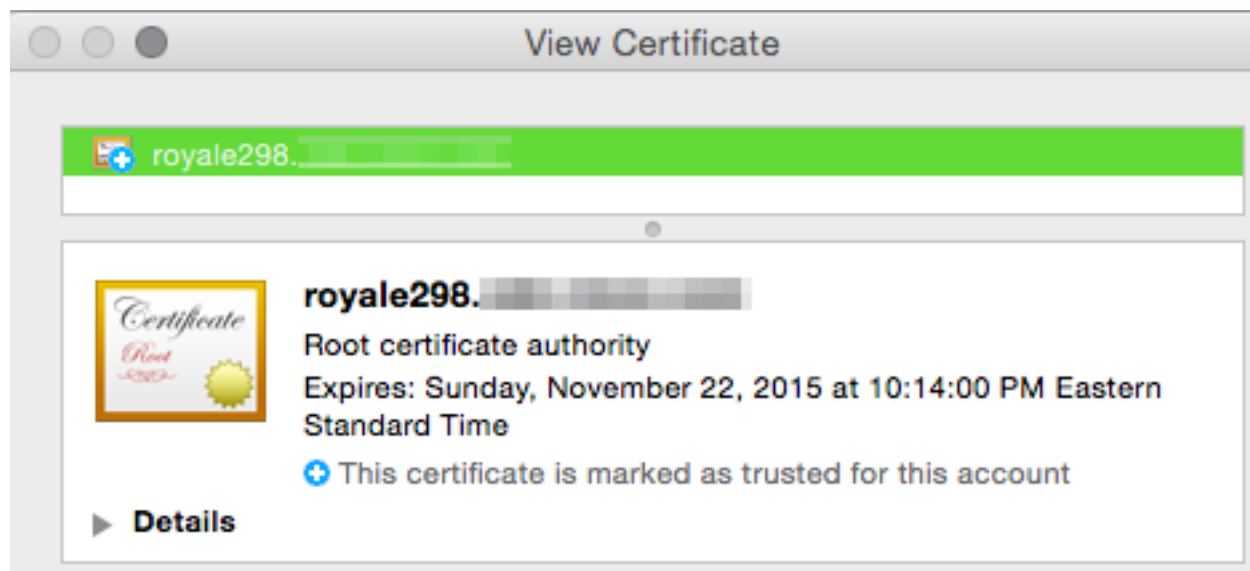
## 証明書の確認

または会社 セキュリティポリシー、および受信者のプリファレンス使用中の、電子メールアプリケーションに基づいて、証明書を表示し、受け入れることは変わります。

三重上述の例に関しては、署名されたおよび暗号化されたメッセージ行のオフィス 2011 ( OSX ) との、詳細ドロップダウンなオプションがあります:



署名証明書を『View』を選択することはこれが最初から送信された ESA の実際の署名証明書情報を示します:



## 関連情報

- [ESA のプロフィールを送信する S/MIME と送信されるメッセージを確認する方法](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-ユーザ ガイド](#)